

令和5年度 那加中学校 学校評価アンケート結果

今年度の「那加中学校 学校評価アンケート結果」をご報告いたします。本年度は、那加中校区学校運営協議会の「[那加中校区コミスク2023](#)」の内容に関わる、1～9の項目は、三校同一となっております。この結果を受け、今後の指導や対応、学校づくりに生かしていきたいと思っております。
 昨年度より設けられた「分からない」という項目を選択された保護者の方も多く、数値が下がっている項目が多く出ています。今後、保護者の皆様に学校の方針等を理解していただくために、丁寧に説明をしていきたいと考えております。

評価の観点	
A	よくあてはまる
B	あてはまる
C	あまりあてはまらない
D	全くあてはまらない
E	分からない

評価点として「よくあてはまる」「あてはまる」とプラス評価の回答をいただいた人数の割合を合計しております。今年度の回答率は75・8%です。
 「Aよくあてはまる」と「Bあてはまる」の合計数を評価に入れてあります。85%以上を青色、50%以下を赤色で示しています。

番号	評価内容	※割合(%)					保護者 評価	前年度 保護者 評価	生徒 評価	職員 評価
		A	B	C	D	E				
1	お子さんは、毎日楽しく学校に通っている。	24	54	16	5	2	78	85	85	97
2	お子さんや近所的那加中学生は、よくあいさつや会釈をしている。	6	52	33	2	7	58	62	82	78
3	保護者の方は、家庭や地域などで進んであいさつをしている。	13	66	17	1	3	79	86	※	94
4	お子さんは、好き嫌いなく食べることや運動習慣を身につけることなど、健康づくりに努めている。	15	53	26	5	1	68	64	64	86
△5	お子さんは、テレビやゲーム、スマートフォン等の使い方について、ルールや時間を決めて、規則正しい生活に心がけている。	5	37	46	13	0	41	45	46	28
△6	保護者の方は、地域の子にも我が子と同様に声をかけている。	4	41	46	6	3	45	53	※	※
7	お子さんは、起床の時間や生活態度について、家の人と約束したことを守っている。	8	53	32	7	1	60	62	58	53
8	お子さんは、学校で話しやすい先生(学年、学級、部活、カウンセラー、その他)がいる。	11	52	14	4	19	63	72	67	97
9	学校は一人一人に確かな学力をつけるため、わかる授業づくりに向けて、工夫努力をしている。(電子黒板やタブレットなどのICT活用も含む。)	5	58	9	1	26	64	68	88	94
△10	お子さんは、将来の夢や目標をもっている。	10	38	38	6	9	47	57	60	67
11	お子さんは、学校や家庭での学習に意欲的に取り組んでいる。	10	45	31	10	3	55	61	60	69
12	お子さんは、仲間との生活の中で、思いやりの心を大切にしている。	21	64	7	1	7	85	87	89	86
13	お子さんは、学校や社会のきまりを守っている。	29	63	4	0	3	93	93	90	92
14	学校は、いじめがなく、安心できる学校・学級づくりに努めている。	5	57	7	1	31	62	75	93	100
15	学校は、学校の教育目標やスローガンをわかりやすく伝えている。	5	62	11	0	22	67	73	73	72
16	学校は、生徒の安全を守る教育(交通事故防止や防災)を行っている。	10	67	4	1	18	77	84	88	94
17	学校からの連絡や家庭からの相談、来校時や電話での教職員の対応は適切である。	24	66	5	0	4	90	92	※	97
18	学校は、フリー参観、学校評価の実施や公表によって、開かれた学校づくりを進めている。	15	74	5	0	6	89	87	※	※
△19	学校の取り組みや生徒の様子を紹介したホームページをよく閲覧している。	4	29	51	13	2	33	35	※	97
20	【記述】さらに学校が家庭や地域と一体になって取り組むとよいと思われることなどがありましたら、ご記入ください。	※	※	※	※	※	※	※	※	※

生徒用アンケートと保護者用アンケートでは、アンケートの項目内容が違います。生徒アンケートを以下に示します。

番号	生徒アンケート 評価内容						前年度 評価	今年度 評価	職員評価
8	自分には、よいところがあると思う。	※	※	※	※	※	66	66	※
9	自分は、人の役に立つ人間になりたいと思う。	※	※	※	※	※	90	88	※
17	授業で課題についての説明を受けた後、自分の考えをもつことができている。	※	※	※	※	※	77	79	※
18	授業中に新しい発見や考えを深めるために、先生は、仲間と考える時間を十分に確保している。	※	※	※	※	※	89	90	※
19	生徒は、進んでボランティア活動に取り組んでいる。(生徒&職員)	※	※	※	※	※	52	42	61
20	生徒は、時間いっぱい一生懸命に掃除に取り組んでいる。(生徒&職員)	※	※	※	※	※	91	84	67

令和5年度各務原市立那加中学校 学校評価 保護者の方からのご意見

「学校評価」にお寄せいただいた保護者の方からのご意見と、学校としての見解を掲載いたします。

2 お子さんや近所的那加中学生は、よくあいさつや会釈をしている。

- ・ 那加一小では、放課後、多くの子ども達がグラウンドでスポーツをしたり遊んだりしています。那加中のお子さんもよく利用されていますが、どのお子さんもきちんとあいさつをしてくれ、小学生の子にも「そこ危ないよ」と声をかけ、気を配りながら利用してくれています。随分前のことになりましたが、業者さんがトラックでグラウンドへ入られたときに、数人の中学生のお子さん達が小さい子達が危なくないように、トラックを誘導し、荷物を運ぶのを手伝う姿を見かけたことがあります。小さい子達の手本になる行動だと思い、とても感心しました。
- 那加中学校区学校運営協議会の重点活動である「あいさつ」を受け、那加第一小学校・那加第三小学校と連携して取り組んでいます。今年度は、PTA代表役員の方が校外安全指導(旗当番)の記録から「あいさつ」に関わる記述をまとめてくださり、お昼の放送で子どもたちに紹介していただきました。また、学校運営協議会と三校PTA子育て委員会による花植え活動と「あいさつ」を啓発する看板設置を続けていただいております。今後も、生徒会を中心とした朝のあいさつ活動による啓発などを積極的に行い、皆様と手を携えて、さわやかなあいさつが行き交う学校づくりに努めてまいります。

8 お子さんは学校で話しやすい先生(学年、学級、部活、カウンセラー、その他)がいる。

- ・ 子どもの事で親が何か気付いたり、気になったり心配になったときや、子ども本人が何か相談したいときに、メールやLINEなどでもっと気軽に先生に相談できるようなシステムがあるといいなと思います。
- ・ 子どもの話に耳を傾ける取り組みに力を入れてもらいたい。
- ・ 先生が生徒によって呼び方を変えているのが気になります。生徒のキャラによって呼び捨てだったり、印象のない子は「さん付け」だったり…。たったそれだけのことで、存在価値の違いを感じてしまいます。
- 那加中学校では、「アセス」「心の整理アンケート」などの定期的な実施、年2回の教育相談(二者懇談)週間の実施を位置付けるとともに、日頃より生徒一人一人をよく観察し心のサインを見逃さないよう努めています。教職員と保護者の方との個人的なメールのやり取りは控えさせていただいておりますが、保護者の方で何かお気づきになられた場合は、お気軽に学校までご相談ください。緊急の場合には、学校緊急携帯にご連絡ください。今後も、スクールカウンセラー、スクール相談員、心の教室相談員とも連携し、より適切な支援に努めてまいります。生徒への接し方に関してのご意見もありがとうございます。「一人一人がかげがえのない存在であり、平等に接する」を心がけ、生徒の呼称に関しては、職員へ改めて周知いたします。

9 学校は一人一人に確かな学力をつけるため、わかる授業づくりに向けて工夫努力をしている。(電子黒板やタブレットなどのICT活用も含む。)

- ・ ただ、進めるのではなく 子ども達が意欲的になる授業づくりをお願いします。
- ・ 工夫努力はわかりますが結果に結びついているのか疑問です。定期テストの内容が簡単なのか模試との差が大きく、塾でも進度、難易度ともに心配されるほどで、受験に直面し、いろいろ心配になります。
- 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善が求められていることも念頭に置き、タブレットの利活用やグループ・ペア等学習形態の工夫をするなど、一人一人が自分の考えをもち、意欲をもって課題に向かえるように取り組んでまいります。また、生徒一人一人に確かな力が育つよう、今後も授業の改善に努めてまいります。定期テストは、各教科の授業での学習内容から、進度・難易度等を考慮して実施しています。

18 学校は、フリー参観、学校評価の実施や公表によって、開かれた学校づくりを進めている。

- ・ フリー参観はあまり積極的に参加することがなく、子どもにも参観者が少ないから来なくていいと言われてしまう。
- ・ 三者懇談が年2回あるが、保護者と先生が子ども抜きで話をする場が無い。また、学級懇談会もないので、保護者も知らない者同士のまま。
- ・ せっかくiPadがあるのなら、合唱祭や体育祭や参観に来られない方の為に配信出来るような環境づくりをしてほしいと思う。子供の成長を見たい親はたくさんいるけれど、仕事や家庭事情等の関係で見に来られない人への問題に取り組んでほしい。
- 以前の学校生活に戻りつつあり、今年度は体育祭や合唱発表会といった行事の開催にあたって、保護者の方にも参観していただくことができました。コロナ禍を経て、教育ICTについては整備と利活用の両面において大きく変化しましたが、オンラインと対面でのつながり、それぞれの良さを生かして「開かれた学校づくり」に努めてまいりたいと思います。三者懇談は年2回と限られておりますので、ご要望等ございましたらお気軽にご連絡ください。

20 【記述】さらに学校が家庭や地域と一体になって取り組むとよいと思われることなどがありましたら、ご記入ください。

- ・ 警察との交流。不審者対策。防犯カメラ設置など。
- 今現在も、警察との連携、防犯カメラによる不審者対策は行っています。今後も関係機関との連携を図りながら、子どもたちが安心して過ごせる学校づくりに努めてまいります。
- ・ 地域の清掃活動(ゴミ拾いなど)ボランティアを行うとよいと思います。歩き通学の子たちは、登校時に取り組むこともできるかもしれません。生徒会が中心となって進めていただくとよいと思います。
- 生徒会発信の「昼ボラ(昼休みのボランティア活動)」を今年度も行ってきましたが、それを継続し、さらに意識が高まるような活動を生徒と一緒に考えていこうと思います。
- ・ 子どもたちが生きていくうえで、自分も相手も大切にするためにとても大切だと思しますので、今後も性教育の充実を切望いたします。
- 性教育におきましては、保健体育の授業をはじめ、特別活動等において指導しています。また、3年生の前期に性感染症講話を実施しています。ご意見いただいた通り、自他を大切にすることを養う意味でも、様々な教育活動を通じて今後も実施していきます。

その他

- ・ 暑い期間中の制服登校はズボンに熱がこもるので、熱中症対策にはなっていない。体操服登校を、この期間だけでも取り入れてほしい。
- 近年、夏場の気温が大変高く、体操服で登下校する期間を設けていました。また今年度より、夏服・冬服の着用については各自の判断で切り替えていくようにしました。制服を品よく着こなしている現状を大切にしつつ、今後も柔軟に対応していこうと考えています。
- ・ 給食当番のエプロンの廃止を希望します。兄弟の会話で前の子が持ってきたエプロンの柔軟剤の匂いがきつくて吐きそうになると言っており、我が家の匂いで嫌な思いをしている子がいるのではないかと心配にもなりました。マイエプロンの使用でよくないですか？
- 那加中学校では、衛生面(異物混入への対策も含める)から、袖のついたエプロンを採用しています。近年は様々な香りのする洗剤や柔軟剤が多くあります。香りを気にする生徒に対しては、予備のエプロンを利用するなど個別の対応を考えていきます。今後も、給食配膳時の衛生面、エプロンを着用する生徒の健康面のどちらにも配慮をしていきたいと思っています。
- ・ スマート連絡帳での配布を増やしてもらおうと資源の節減になる。
- 保護者とのスムーズな情報共有、資源の削減にもつながりますので、保護者の方が混乱されない方法を考えながら、スマート連絡帳の活用について検討を重ねていきます。
- ・ 学校、家庭、地域が一体となり、「…をどうしたら？」を考えることは大事ですが、根本的に、教師一人一人がご自分の事、自分の家族を大切にしてみえますか？自分や自分の家族を大切にできてなくて、周りの人々に何かをできるでしょうか。自分が満たされてこそ、人に優しくできたり、何かを提供できたりするんじゃないでしょうか。先生方に少しの余裕を持たせて教育に向かえるようにする事が先決なんじゃないのか、と。教師・学校が整ってこそ、その周りへ…その先に、今言われている、学校、家庭、地域のトライアングルが、気持ち良い大きさ、面積で保たれるのではないのでしょうか。やるべき事も、見えてくるのではないのでしょうか。
- ・ 学校前の道路の交通量が多い為、入学当初は心配しておりましたが、晴雨にかかわらず、教職員の皆様が見守っていただけなので、子供達も安心して通学しております。ご尽力いただき、大変感謝しております。また、思春期の子ども達への指導は大変かと存じますが、先生方から伝えにくい事などがあれば、親から子どもへ伝え、家庭でも話し合いますので、何かございましたらお気軽にご連絡いただけましたら、幸いです。
- ・ 今のままで満足しておりますので、特にありません。仮に、何か取り組みを増やすのであれば、負担が増えることがないよう、既存の取り組みを見直すと良いのではないかと思います。
- 温かいメッセージ、ありがとうございます。近年、教職員の働き方改革が進められており、ICTを活用した朝の出欠連絡、放課後の留守番電話対応など、保護者の皆様にもご理解とご協力をいただきながら進めているところです。また、様々な面において保護者・地域の方には多大なご支援をいただいています。今後もよりよい「働き方」を考えながら、子どもたちが安心感をもって過ごせるよう、指導・支援を行っていききたいと思います。

アンケートへのご協力、ありがとうございました。紙面の都合上、全て載せることはできませんでしたが、皆様からお寄せいただいた貴重なご意見を、来年度の学校経営に生かしていきたいと考えております。

来年度も保護者の皆様、地域の方々よりご理解とご協力を賜りながら、お子様の成長を支えていけるように取り組んでまいります。